

授業科目	社会的養護				単位	2		
履修	選択	関連資格	保育士		ナンバリング	WE21602J		
開講年次	3年	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP2-1 DP2-2 DP3-1 DP3-2 DP4-3			
担当教員	山根 正夫							
授業概要	【実務家教員担当科目】 実務家教員として児童福祉施設の指導員の経験を踏まえ、今日までの社会的養護についての歴史的変遷を概観し、現代的な課題を踏まえて現状の社会的養護の制度や実施体系、支援の在り方や今後の課題について解説し、本質的問題について説明する。							
学生が達成すべき行動目標	1 現代社会における社会的養護の意義と歴史的変遷について理解する。 2 社会的養護と児童福祉の関連性および児童の権利擁護について理解する。 3 社会的養護の制度や実施体系等について理解する。 4 社会的養護における児童の人権擁護及び自立支援等について理解する。 5 社会的養護の現状と課題について理解する。							
達成度評価								
評価と評価割合／評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	90	0	0	10	100	
知識・理解 (DP1-1)			15				15	
知識・理解 (DP1-2)			15				15	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)			15				15	
思考・判断 (DP2-2)			15				15	
関心・意欲 (DP3-1)			15				15	
関心・意欲 (DP3-2)			15				15	
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)						10	10	
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
社会的養護の現状と課題について理解し説明でき、今後の在り方について本質を的課題について考察できる。				社会的養護現状と課題について理解し説明できる				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容		授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)		

1	オリエンテーション —社会的養護についての基礎的な枠組みについて概要を解説する。	講義	講義内容テキスト・配布資料を参考にして当該箇所の理解を深める	30
2	社会的養護の歴史的変遷 —養護問題の変遷について解説する	講義	同上	30
3	児童福祉と社会的養護	講義	同上	30
4	子どもの権利擁護と社会的養護 —子どもの権利擁護の視点について概説する	講義	同上	30
5	社会的養護の制度と法体系 —制度の基盤や行政機関の役割などについて解説する	講義	同上	30
6	社会的養護の仕組みと実施体系	講義	同上	30
7	家庭養護と施設養護 —家庭養護や施設養護の実際について解説する	講義	同上	30
8	社会的養護の専門職・実施者 —求められる専門性や専門職種の役割について解説する	講義	同上	30
9	施設養護の基本原理 —運営指針や第三者評価等について解説する	講義	同上	30
10	社会的養護の実際 —援助の実践の在り方自立支援計画等について解説する	講義	同上	30
11	施設養護とソーシャルワーク —ソーシャルワークの意義などについて解説する	講義	同上	30
12	社会的養護の運営管理 —社会的養護における運営管理等について解説する	講義	同上	30
13	対人援助における倫理 —対人援助における倫理及び被措置児童の虐待防止等について解説する	講義	同上	30
14	社会的養護と地域福祉 —地域福祉との関係について解説する	講義	同上	30
15	まとめ —授業全体のまとめと内容の再確認	講義	全体を通して社会的養護の概要を確認する	30
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				

24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	子ども家庭福祉論での法制等について理解しておく			
テキスト	伊藤／小松編著 社会的養護 ミネルヴァ書房			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	授業の中で適宜紹介する			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	厚生労働省の審議会答申などにアクセスし最近の動向について把握しておいてください			
達成度評価に関するコメント	レポートの内容および授業中の応答などが評価対象となります			